

こやまだより

野火止

のびどめ

2022

No.76

編集 発行

(福)東京都社会福祉事業団

東京都小山児童学園

〒203-0041 東久留米市野火止 2-22-26

電話 042 (471) 0041

FAX 042 (475) 9046

<https://koyama-gakuen.jp/>

令和 4年 5月 31日発行

令和4年度/登録第 1号



日頃から小山児童学園に御支援、御協力をいただき、ありがとうございます。

早いもので新年度も2か月を過ぎようとしており、園内の木々の緑も、日に日に色濃くなっています。

当園では、10名の児童が小学校や中学校、高等学校に進学いたしました。皆、新しい制服を身に付け、また新品のランドセルを背に、毎日元気に登校できております。学校では、部活動や勉強に取り組むほか、友人や学校の先生などと新たな人間関係を作っていく中で、健やかに成長していただきたいと思います。

写真のとおり、今年も園庭を鯉のぼりが優雅に泳ぎました。この鯉のぼり、長年、当学園に御支援をいただいている方からの御寄付を受け、今年新調したものです。このほかにも、学園には企業からの物品寄付やボランティア活動への申出など、様々な形の善意がたくさん寄せられています。本当に有り難く、感謝しております。

「・・・いい大人になりたいと思っている。」「いい大人が増えれば、困らない子どもも増えるっていう単純な原理。でもそれが世界でいちばん大事なことだと思う。」先日読んだ小説の主人公のセリフです。様々な背景により学園で生活をする子供達ですが、「いい大人」の人たちからのたくさんの愛情を受け、願わくは、自らも「いい大人」とならんことをとの想いを抱きながら、私たちは日々努力していかなばと感じた次第です。引き続きの御支援、よろしくお願いいたします。

園長 山川 幸宏

門出を祝う会



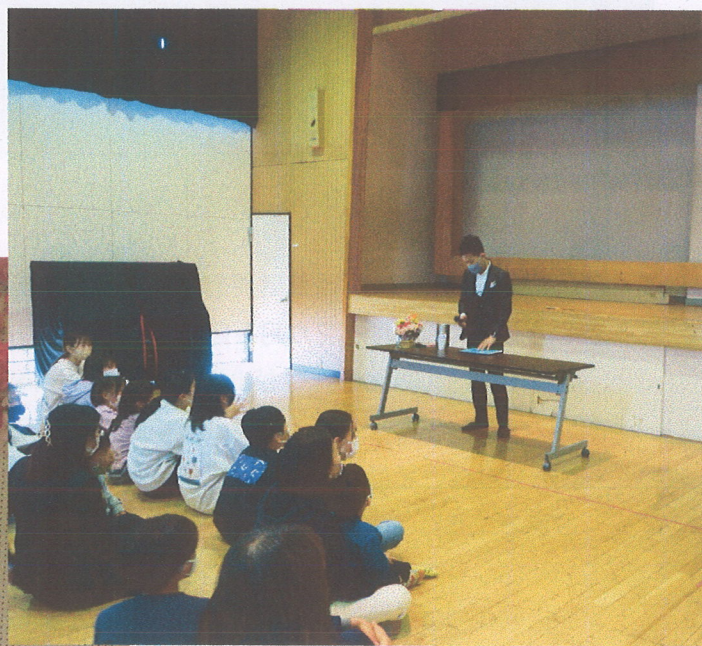
3月13日、9名の主役の卒園児童を囲み門出を祝う会を開催しました。

コロナ感染症防止対策を講じての祝う会でしたが、お祝いの言葉もそれに答える卒園児童の言葉も、一つ一つが会場の全員の心にしみる良い会でした。

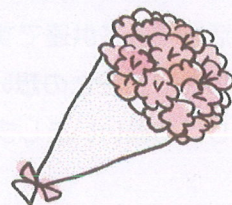
毎年鳥居さんの見事な卒園生の名前の貼り出しの協力もあり、卒園、進級児童をはじめ、皆でお祝いする気持ちがストレートに伝わりました。また感染防止の協力のもと無事終わらせることが出来ました。

本当にありがとうございました。

おめでとう!



祝う会のあとは、プロのマジシャンによる手品ショーも行いました。



転入・新入の方々

管理グループ（経理） 藤井 和美
（心理） 西川 麻由
支援グループ 森田 収 篠 健太郎
吉田 詩織 坂田 凪
菊地 芽生 永田 瞳
浅野 未菜 小野 琢未

退職・転出の方々

管理グループ（経理） 望月 則子
支援グループ 原田 大輔
佐々木 麻衣
藤井 奈弥
高橋 佑果
増茂 日和

皆さん初めまして。吉田詩織です。私は高校生の時から児童養護施設で働きたいと考え、保育の勉強をし、この業界に入りました。子どもたちとたくさん関わることを通して子どもたちのことを理解し、適切な支援ができるようになりたいと考えています。最初は慣れないことばかりでたくさんご迷惑おかけすることもあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いします。皆さんと関われる機会に感謝しています。改めましてこれからよろしくお願いします。

4月から、小山児童学園の松寮に新入職員として入りました、坂田と申します。

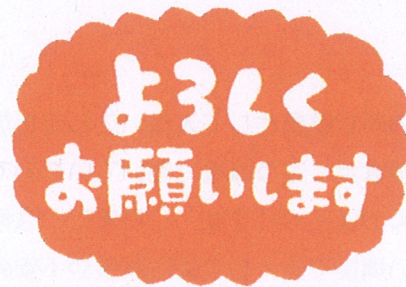
社会人経験がなく、わからないことだらけですが、園の皆さんにご迷惑をかけないよう努めていきたいと思っています。

園の皆さんとたくさんお話し、遊び、たくさんの笑顔で溢れる生活をしていきたいと思っています。宜しくお願い致します。

「こんにちは～」が職場内を飛び交う新習慣にやっと慣れ始めた今日この頃、なくらい、私はこの業界とは違う所でお仕事をしていました。（因みに私の業界ではどの時間でもおはようございます。）でした。

右も左もわからない状態ではありますが、児童たちの支援に励んでいきたいと考えております。ぜひ、いろんな場面で色んな角度からご指導のほどよろしくお願いします。

篠



4月から小山児童学園菊寮の新入職員として参りました永田です。

皆さんと会い1ヶ月経ちます。日々業務の大変さに圧倒されながらも、菊寮の皆さんが明るく温かく接したり、話しかけてきたりしてくれることに、毎日元気をもらっています。

まだまだ上手くいかないことが多く、未熟さを痛感していますが、自分にできることは何か考え、時には周囲に意見を求める等を行い、精進するよう努めてまいります。自分にできることを1つ1つ積み上げ、確実に力をつけていきます。これからよろしくお願いします。



4月1日付の人事異動により転入いたしました、事務職の藤井と申します。

3月までは保健所に勤務し、感染症や難病、統計調査などの事務を担当しておりました。近年は通常業務に加え、新型コロナウイルス感染症対策で激動の日々でした。小山児童学園の皆様も感染予防で生活も一変し、御苦労が多かったと思います。

事業団の仕事は初めてなのでとても不安ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

このたび心理の新規職員として入職いたしました西川麻由です。前職は全く違う職種で働いていたので、心理職として働くのは初めてです。これまでとは何か違う新しい環境で働くので毎日緊張や不安の連続ですが、だからこそ変わらず自分らしくいよう！と思っています。児童や職員皆様の日々頑張っている姿を見ていると、とても励まされます。また一方で、新たな‘出会い’にとってもワクワクしています。不慣れた心理職ではありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど皆様よろしくお願いいたします。

はじめまして。

4月から菊寮で働くことになりました、菊地芽生です。以前は、障害児の入所施設で働いていました。児童養護施設は学生の時に実習させていただいた以来で実際に働かせていただくのは初めてなので右も左も分からずご迷惑おかけすることも多々あるかと思いますがご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

小山児童学園の皆さんと楽しく明るく元気に過ごして成長していければと思っていますので見かけたら声をかけてください。どうぞよろしくお願い致します。

初めまして、グループホームみずきに配属となりました小野琢未です。

わからない事がまだまだ多いですが、緊張というよりはワクワクしています。

みずきでは職員がご飯を作るので、自分に出来るのか心配していましたが今は慣れてきて楽しいと感じています。

私は運動が好きで、本園に寄った際に時間があれば皆さんと話したり、一緒に体を動かしたりしたいです。ちなみにバスケットボールや体の動かし方に詳しいので、聞きたい事があれば遠慮なく捕まえてくださいね！



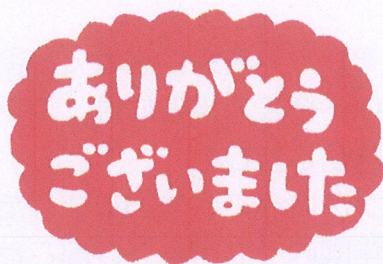
4月から小山児童学園竹寮に入職しました、浅野と申します。

「小山は元気いっぱいな子どもが多い」それが第一印象でした。私も子どもたちの元気に負けなくらいに子どもたちと真摯に向き合い、勤務していきたいと思っています。

まだまだ未熟な私ですが、日々の業務の中で先輩たちにアドバイスをいただき、少しずつ仕事に慣れてきました。今後も子どもたちが当たり前の生活を送り続けることができるよう努めて参ります。

これからよろしくお願い致します。





東京都七生福祉園に今年度から配属になりました、佐々木麻衣と申します。以前は東京都小山児童学園にて竹寮に1年、松寮に3年間勤務しました。様々な要因で暮らす子どもたちが、生活する上で抱える課題の対応に悩み、チームで支援する毎日でした。思い通りにいかないことももちろんありましたが、それでも乗り越えてこられたのは、周りのサポートと子どもたちと過ごしてきた他愛ない日々があったからだと感じています。現在の寮では障がいのある子の地域移行が主な業務です。それぞれ希望する生活がおくれるように支援していきたいです。

関わってくださった皆様本当にありがとうございました。不慣れなことばかりでご迷惑をお掛けすることもありましたが、子どもたちの成長にやりがいを感じ日々励むことができました。コロナ禍が重なり思ったように動くことができずもどかしさもありましたが、子どもたちと過ごす中で日々の生活の中に楽しみを見つける事ができました。私にとってこの2年間は子どもたちと共に成長することができた大切な時間でした。2年間本当にありがとうございました。

増茂

4年間、小山児童学園でお世話になりました。入ったばかりの頃ははじめての児童養護施設の仕事に戸惑うことも多く、その都度丁寧に教えて貰ったり、挫けそうな時には支えて貰ったりしながら、がむしゃらに仕事を覚えていったことを思い出します。振り返れば子どもたちにもたくさんのことを教えて貰いました。今年度から石神井学園に異動になりました。小山で学んだことを活かしていけるよう、頑張っていきたいと思っています。小山児童学園には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

藤井

職場環境が変わり、苦労されていることと思います。しかしながら、違う子どもたちや職場環境に触れることで、視野が広がり、自身の成長につながることもあるかと思います。

前向きに頑張ってください。

財前

小山児童学園には6年間勤務しました。最初は幼児や小学生の対応すら上手く出来ませんでした。夜勤明けなどに何度も公園やショッピングセンターに行ったことを思い出します。コロナ以前での山やディズニーへの外泊が楽しかったことはもちろんですが、宿題を頑張っている様子、好きなテレビやゲームに夢中になっている様子などなど、日々の忙しさの中にある日常が、今はとても愛おしく思えます。今までの思い出を胸に、新しい勤務先で頑張ります。ありがとうございました。

原田

小山で過ごした中で一番記憶に残っているのは、盆踊り大会です。小山には沢山の行事があり、どれも楽しいですが、その中でも一番大きなイベントです。大きな櫓を立て、子ども達も浴衣を来て、食べ物の屋台も出てとても楽しかった思い出です。子ども達や職員と様々な行事を共に過ごすことができ、充実した小山での生活ができました。ありがとうございました。

高橋

12年間小山児童学園に勤務いたしました。その間、たくさんの方々に支えて頂き仕事をする事ができました。

またたくさんの楽しい思い出もつくる事ができました。

児童の皆様、これからもたくさん笑って健やかに成長されることを心より願っております。

職員の皆様、毎日お忙しくしていらっしゃると思います。

くれぐれもお身体をお大事にしてください。

皆様のおかげで今まで頑張って仕事することができました。長い間本当にありがとうございました。

望月



それぞれが発表会に向けて練習をコツコツ行い、発表会当日には、上手に弾いており感動しました。

コロナということもありましたが、今年度は学園内でお客様を呼ぶことができました。緊張した様子も見られましたが、精一杯頑張っていたと思います。

最後に先生の素敵な演奏が聞くことができ嬉しかったです。毎年お世話になっていて感謝しています。ありがとうございます。

ピアノ発表会



編集後記

今年度最初の『野火止』は如何だったでしょうか。

小山児童学園の情報を発信できるよう、しっかりとお伝えしていきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

広報誌『野火止』担当 唐木田（竹寮所属）